



京都大学

第25回

市民防災講座 -災害リスクを考える- 自然災害に備える

参加無料

富山開催

【日 時】 2021年 **12** 月 **3** 日 (金) 14:00~16:30

【開催方法】 会場 (スカイインテック タワー111【スカイホール】)

・オンライン (ZOOM) 併催

富山駅北口徒歩5分

※会場は感染防止対策で人数を制限します。また、オンラインのみとなる可能性があります。

主催者挨拶 14:00-14:10

京都大学大学院 工学研究科

教授 杉山 友康

講演 14:10-16:30

○講演 I 14:10-

忘れた頃にやって来るもの -雪氷災害のいろいろ-

富山大学 都市デザイン学部 地球システム科学科 教授 杉浦 幸之助

○講演 II 14:40-

頻発する豪雨災害の特徴とその備え

京都大学 防災研究所 流域災害研究センター

教授 川池 健司

<休憩>

○事例紹介 I 15:25-

災害級の大雪を踏まえた富山県の取組み

富山県 危機管理局 防災・危機管理課

地域防災班長 前山 巖

○事例紹介 II 15:55-

JR西日本の雪害に対する取組み

西日本旅客鉄道株式会社

理事金沢支社長 漆原 健



2021年1月の大雪により孤立集落となった
富山県氷見市老谷地区
(写真提供: 杉浦 教授)



2013年台風18号時の京阪中書島駅横
アンダーパスの冠水
(写真提供: 川池 教授)

【定員】 会場40名, オンライン500名 申込時にご選択下さい(先着順・要事前申込)

※オンライン参加の場合、インターネット接続環境, パソコン・スマートフォン等が必要です。

【申込方法】 参加希望の方は, 下記URL, FacebookもしくはQRコードよりホームページにアクセス
してお申込ください。

ホームページURL <<http://www.ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp/lab/>>

Facebook: 京都大学 災害リスクマネジメント工学-JR西日本-講座

※参加申込でいただいた個人情報, 当市民防災講座の運営及び当講座からのお知らせ以外の目的には使用しません。

【申込締切】 11月29日 (月)

【問合せ先】 京都大学災害リスクマネジメント工学 (JR西日本) 講座

TEL: 075-383-3114 (平日 10時~16時) FAX: 075-383-3410

メール: info@ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp



※携帯電話のご利用マナーに
ご協力ください。

主催: 京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻

災害リスクマネジメント工学 (JR西日本) 講座

後援: 公益社団法人地盤工学会北陸支部

協賛: 西日本旅客鉄道株式会社



京都大学第 25回市民防災講座

— 災害リスクを考える — 12月3日 (金)

京都大学災害リスクマネジメント工学(JR西日本)講座では、JR西日本からの寄附により、自然災害に対する鉄道や道路などの社会基盤設備の総合的管理技術、交通規制といったソフト対策技術の研究を進めています。あわせて市民の皆様の防災に対する意識の向上と、避難時の行動や住民同士の協力の重要性を理解していただくことを目的に市民防災講座を企画しました。今回は、人数を限定した会場とオンラインの併催の予定です。

講演

● 忘れた頃にやって来るもの -雪氷災害のいろいろ-

富山大学 都市デザイン学部 地球システム科学科
教授 杉浦 幸之助

「天災は忘れた頃にやって来る」・・・これは寺田寅彦の言葉とされ、被害を忘れた頃に再び災害が起こるといった戒めの意味で使われます。2021年1月、北陸は大雪に見舞われ、富山では35年ぶりに積雪深が1mを超えました。雪氷災害とはどのようなものでしょうか。昔と今では、その様相が変わってきています。本格的な冬を迎える前に、雪氷災害について改めて確認していきましょう。

● 頻発する豪雨災害の特徴とその備え

京都大学 防災研究所 流域災害研究センター
教授 川池 健司

頻発する豪雨によって、全国各地で甚大な水害が増えています。メディアでは、「氾濫危険水位」「内水氾濫」「ハザードマップ」といった用語があたりまえのように使われています。豪雨災害に対して、どのような点に気をつければいいのか、またどのような備えができるのか、考えたいと思います。

事例紹介

● 災害級の大雪を踏まえた富山県の取組み

富山県 危機管理局 防災・危機管理課
地域防災班長 前山 巖

令和3年1月の大雪では、急激に降雪量が増え、24時間降雪量が観測史上最多を記録し、車の渋滞や立ち往生など県民生活に大きな影響を及ぼしました。この災害級の大雪を教訓として富山県で取り組んだ危機管理対策や道路除雪対策についてご紹介します。

● JR西日本の雪害に対する取組み

西日本旅客鉄道株式会社
理事金沢支社長 漆原 健

JR西日本では近年、高頻度化・激甚化する自然災害に備え、安全・安定的な鉄道輸送サービスの提供を目的に、様々なハードやソフト対策を実施しております。その中でも、本講座では雪害に対する近年の主な取組みに対するご理解が深まれば幸いです。

自然災害に備える

市民防災講座 ご参加方法

参加事前登録

ホームページURL
<http://www.ise.kuci.v.kyoto-u.ac.jp/lab/>



※携帯電話のご利用マナーに協力ください。

受付完了メール

参加事前登録後
3日以上経過しても
受付完了メールが
届かない場合は
【問合せ先】まで
ご連絡ください

会場参加

講座当日

開始時刻までに
会場へご来場ください

オンライン
参加

11/30(火)まで

参加用のURLと
当日の詳細について
ご登録メールアドレス
にお送りします

講座当日

開始時刻までに
ご案内メール記載の
URLにアクセスして
ご参加ください

《ご注意事項》

※オンラインでご参加の方は、「ZOOM」ビデオウェビナー(ウェブセミナー形式)となります。

ご参加には「ZOOM Cloud Meetings」無料アプリを最新バージョンでインストール済みの端末が必要となります。

ブラウザの種類やバージョンによって機能が制限される場合がありますので、アプリのインストールを推奨しております。

※インターネット接続料および通信料はご負担いただきます。予めご了承ください。